

情報部会 議員・部会役員アンケート結果 概要

(対象件数：296件、回答数：61件、回答率：20.6%)

問1.貴社または業界の課題となっていることは何ですか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	人材不足	36
2	販路拡大	32
3	社員育成	30
4	業務効率化・生産性向上	20
5	その他	3

＜その他の記載＞

- ・ 事業継承
- ・ 新規収益事業構築
- ・ 30代40代の人員不足

問2.令和6年度の部会活動について、興味・関心があるものは何ですか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	生成AI活用の情報提供	31
2	補助金の情報提供	27
3	情報セキュリティ対策	19
4	デジタルマーケティング支援	15
5	視察研修会	10
6	ニアショア推進事業	9
7	クリエイティブ・オフィス見学会	8
8	デザイン経営の推進	7
9	DX推進に向けた専門家派遣	5
10	子ども向け職業体験事業	3

問3.ChatGPTをはじめとした生成AIを、貴社で導入・活用していますか。

No	選択肢	回答数
1	生成AIを使った商材の販売や導入支援のコンサルをしている	2
2	会社として導入・活用済み	14
3	会社として導入・活用を検討中	11
4	職員個人利用を許可	13
5	現在は導入・活用の予定はない	19
6	その他	2

＜その他の記載＞

- ・ グループ本社での活用が進んでおり、そのナレッジを共有させてもらう方向で取組み中
- ・ ガイドラインを検討中

問4.【問3で選択し1～3を選択された方】 どのような目的で活用しているか、また導入による効果や期待する効果をお聞かせください。

【生成AIを使った商材の販売や導入支援のコンサルをしている】を選択された方

- ・ 画像分類や物体認識を活用したシステムを受注する際、
どうしても顧客の用意する教師データとなるサンプル画像が足りず、
生成AIで効果的なデータの水増しができると仮説を立てて研究開発中
- ・ 生成AIを活用した議事録作成ツール等の販売を予定している

【会社として導入・活用済み】を選択された方

- ・ 文章作成支援（稟議書、議事録等）
原稿やライティング作成→ChatGPT・校正ツールの活用
編集作業の補助、企業決算サマリーや社内資料作成など。
- ・ デザイン作成支援 Adobe illustrator・PhotoshopのAI機能活用
- ・ プログラミング支援
googleで検索して欲しい情報を探すより効率が良い
- ・ 画像生成支援
画像の生成や修正に活用、作業効率の改善
- ・ 情報検索支援
作業のスピード化で提案アイデアを参考にして使用する。
数多くの提案があるので使用目的に的確な物を参考に出来る。
- ・ 業務効率アップ・体験による社員教育・ソリューションサービスとして生成AIの活用を計画
- ・ 業務の効率化や新規ビジネスの創出を目指している。

【会社として導入・活用を検討中】を選択された方

- ・ 業務の効率化実現のために有用であれば、導入・活用を検討したい。
- ・ 会議資料、プレゼン資料作成等
- ・ デザイン案や、キャッチコピーなど活用できるのではと思っています。
- ・ お客様向け資料・提案書の作成
現在RPAやノーコードツールで自動化したバックオフィス業務を同じく生成AIへのプロンプトだけで
プログラミングし簡単なシステムを作成することができないか検討

問5.貴社のオフィスづくりで心がけていること、実施している取組は何ですか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	コミュニケーションがとりやすい環境づくり	41
2	社員のモチベーション向上	41
3	セキュリティの強化	28
4	地域社会への貢献	11
5	環境への配慮	7
6	特に取り組みはしていない	6
7	その他	3

＜その他の記載＞

- ・ 属人化防止
- ・ 知を結集し、共有、活用しやすい仕組みづくり
- ・ 利便性

問6.上記の具体的な取り組み内容をお聞かせください。

【コミュニケーションがとりやすい環境づくり】 を選択された方

- ・ チャット等のコミュニケーションツールの活用
- ・ リモートワーク中心のスタッフに、チャットで積極的に呼びかけを行ったり、幹部会議の任意参加を促す
- ・ 毎週定期的な短時間会議を開き社員が気兼ねなく話せる場を設けている
また各部署で上司が全体のミーティングを開き個々の問題点また提案のど聞くようにしている。
- ・ 会議で自由に発言できたり、レクリエーションを実施してます。
- ・ 社員間のコミュニケーションをしっかりとるように、
時間をかけた全体ミーティングを月2回以上行い、全体の仕事の見える化をはかると同時に、
個人の受け持つセクションの立ち位置を確認させる。

【社員のモチベーション向上】 を選択された方

- ・ パーパスの策定と浸透、上司と部下との面談、意見交換の機会増加など。
- ・ 健康経営、エンゲージメント、コンピテンシー取入れによる就業環境の向上、
抜擢登用含めた人材育成
- ・ 若い世代の働きやすさを追求
- ・ 資格取得の推奨と取得者への評価
自己学習をうながすために、基礎的な事柄についての学習会などを開催。

【セキュリティの強化】 を選択された方

- ・ セキュリティに関する委員会の設置
- ・ ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の取得と再整理、普及への取り組みなど
- ・ 制限区域の設定、記録採取、定期的教育
- ・ 状況に応じて、居室内の一定区画への入退室をICカードにて管理している。
- ・ 執務スペースへの入退室制限とオフィスデザイン
- ・ キュリティー強化のため、サーバーやシステムを導入している

【地域社会への貢献】 を選択された方

- ・ 公益社会活動への支援や職場環境の改善など
- ・ 地域企業との交流及び、私益に走るのではなく、公益・共益を事業計画のベースとする。
- ・ 地域イベントなどの開催

【環境への配慮】 を選択された方

- ・ オフィス入居者への定期的なアンケート実施会議スペース、アメニティスペースのレイアウト変更
- ・ 全社フリーアドレス化（ABW化）個人席、固定電話、デスクトップP Cなし
- ・ フリーアドレスデスク、Wi-Fi環境の整備
- ・ 新しい拠点の整備、交流スペースの設置
- ・ テレワークと出社を半々のハイブリッドワークとする

問7.今後、交流を希望する業界はありますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	情報通信業	30
2	製造業	24
3	農業・漁業	17
4	卸売・小売業	17
5	医療、福祉	15
6	飲食、宿泊業	14
7	建設業	13
8	運輸業	13
9	不動産業	7
10	その他	2

問8.業界として関心のあるテーマがあれば教えてください。

- ・ 若手社員や中堅社員の育成、若手の人材育成・離職防止
- ・ ラピダスの進出やGX（グリーントランスフォーメーション）の進展に伴う道内の新産業、雇用機会の創出
- ・ 宇宙航空技術開発と農業や観光への波及効果
- ・ 「半導体業界（ラピダス）」や「GX金融・資産運用特区」と札幌IT企業のつながり
- ・ 海外展開成功事例・海外協業事例
- ・ 自動化・省人化 成功事例
- ・ RAG（ランサムウェア攻撃防御）の実際の活用事例とその効果
- ・ ランサムウェア被害企業の対応策実体験談
- ・ DX（デジタルトランスフォーメーション）、雇用・賃上げ、労務
- ・ 生成AI、紙以外のデジタルコンテンツ等への強化
- ・ 第一次産業のDX、IoTに関するセミナー
- ・ IoTを既存の中小企業の機器の長寿命化に活用
- ・ 熟練技術者の減少と技術継承問題
- ・ 業態変革
- ・ ESG経営（環境や社会への配慮、健全な管理体制の構築などによって持続可能な発展を目指すこと）
- ・ 異業種マッチングイベント
- ・ 個人的に感じるのが、現状では誰でも操作出来るソフトが市販されているのである程度の物は誰でも出来と思われているのでクリエイターの存在が低く見られているように感じます。
- ・ 今後生成AIやChatGPTなど普及してくると各企業で簡単に社内で作成する環境が来る。
- ・ 弊社はIT関連を活用した経営支援及び、広告代理店としてのマーケティング支援をしているが、道内企業の経営状況が思わしくないため、どのように改善をするのが良いかに関心があり、弊社としてもそのためにできることを実行している。

問9.今後、部会として重点的に取り組むべきことは何ですか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	先端技術の紹介・情報共有	30
2	業務効率化・生産性向上に関する事例紹介・情報提供	25
3	経営者同士の交流・情報交換	25
4	国の制度や補助金に関する情報提供	23
5	販路拡大支援	21
6	デジタル人材育成の強化（リスキリング）	19
7	人材確保に向けた業界PR	19
8	その他	0

問10.上記の具体的なイメージがあればご回答ください。

- ・ 半導体、GX関係、宇宙航空関連企業トップとの交流、情報交換
- ・ 異業種交流
- ・ 実績(売上向上)のあるベンダーによる積極的な経営支援
- ・ 官公庁の販路拡大など
- ・ ニアショアの実績

問11.人材採用・活用・定着について当所に求めること（事業を含む）は何ですか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	セミナーなど最新情報の提供	25
2	企業交流会など情報交換の場の提供	22
3	合同企業説明会など求職者とのマッチング機会の創出	19
4	大学・高校との交流機会の創出	15
5	SNSを利用した求職者へのアプローチ	15
6	その他	4

＜その他の記載＞

- ・ 中途採用情報関連
- ・ UIターン希望者のコミュニティ作り

問12.貴社における外国人材受け入れにあたって当所に求める事（事業含む）をお答えください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	受け入れ・採用に関するノウハウの紹介	10
2	仕事や人間関係、生活面での相談窓口の開設	4
3	日本のビジネス慣習・マナー研修の開催	0
4	受け入れの予定はない	47
5	その他	2

問13.デジタル化を進めるうえで、どのようなサポートがあれば進展すると思いますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	補助金情報の提供	34
2	成功事例の紹介	30
3	業者とのマッチング機会の創出	20
4	専門家派遣	9
5	その他	3

<その他の記載>

- ・ 社内におけるスキルのアップ

問14.当所の公式SNSアカウントのいずれかを登録・フォローしていますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	Facebook	11
2	LINE	10
3	Instagram	7
4	Youtube	6
5	登録していない	37

問15.当所事業についてどのように情報を受け取られていますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	札商メールマガジン（毎週月・木配信）	41
2	さっぽろ経済	35
3	部会メールマガジン（毎週水曜配信）	30
4	ホームページ	17
5	部会ニュース（毎月発行当所ホームページ掲載）	5
6	FAX	5
7	各種SNSアカウント（LINE,Instagram,Facebook等）	2

問16.来年度開催される大阪万博の視察会を当所で開催した場合、参加されますか？

No	選択肢	回答数
1	はい	13
2	いいえ	48

問17.その他ご意見・ご要望・ご提案など、忌憚なくご記入ください。

＜記載欄＞

- ・ FAX返送を前提とした申込通知等は見直すべき
 - ・ 様々なプラットフォームで I T 関連の経営支援をしておりますが、道内の事業者は計画を立てていないことが多く、そのためにまともな P D C A ができていない。また、成功か失敗の2択で言えば失敗なのに、限定的な成功や一部成功という失敗を成功に書き換える習慣があり、これが P D C A が上手くいかない理由となっている。このため、失敗 = 悪ではないということを伝え、失敗は改善の種になるという資料を作成し、P D F で配布するなどしてほしい。
- E C サイトにしても、3 C ・ 4 P ・ S T P などの分析をせず、補助金があるから立ち上げ、放置となるケースが多々ある、計画・分析の大切さや、失敗例などを紹介（大半は計画がない・甘いから）することで意識改革をして頂ければと思います。
- 大半の事業者は上手く行っているとは思っていないはずなのに、ニュースや W E B サイトの中だけで上手く行っているように見える仕組みは止め、失敗からの改善を軸とした情報発信をしてほしい。
- 成功例は真似しても経営資源・ターゲットが違う以上、上手くいくことはないが、失敗例だけはベンダーの選択方法、無計画、金融計画、人材育成など、すべてためになる情報となることが多い。